

内部被ばく

①経口摂取

口から入り（飲み込み）
消化管で吸收

②吸入摂取

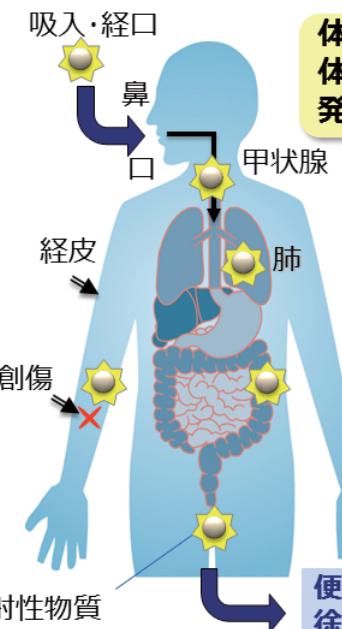
呼吸気道から侵入
肺・気道表面から吸收

③経皮吸收

皮膚より吸收

④創傷侵入

傷口より侵入



体内的放射性物質は
体内で放射線を
発して減衰します

特定の臓器に
蓄積することが
あります

便・尿等と共に
徐々に排出されます

内部被ばくには、放射性物質が食べ物と一緒に取り込まれる、呼吸と共に取り込まれる、皮膚から吸収される、傷口から体内に入るといった、4つの経路があります。

体に取り込まれた放射性物質は体内で放射線を放出します。放射性物質の種類によっては、特定の臓器に蓄積することができます。

これは放射性物質の化学的性質によるところが大きく、例えば、ストロンチウムはカルシウムに似た性質を持っているため、体内に入ると、骨等カルシウムのある所に蓄積する性質を、セシウムはカリウムに似た性質を持っているため、体内に入ると全身に分布する性質を持っています。

また、ヨウ素は甲状腺ホルモンの構成元素なので、放射性ヨウ素も安定ヨウ素も、甲状腺に蓄積する性質があります。

本資料への収録日：平成25年3月31日

改訂日：平成29年3月31日